

# 解答用紙

受験者 氏名	まっちゃん
-----------	-------

受験者シールのバーコードシール  
1枚をこの上に貼り付けてください。

ロープレケース83 振り返り キャリカカ方式 10/22(土)

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」(略A)の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。面談記録を手掛かりに記述せよ。

研究開発の仕事は好きだが、職場の人間関係にやりにくさを感じている。また、この仕事  
が自分の天職なのかどうか分からない。ジョブ型雇用ということもあり、就労継続に不安を感じている。

【設問2】 事例記録の下線Bについて、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

(良) 就労継続についての不安について聴き、相談者の人間関係の思いと天職への考えを聞いた。  
(悪) 研究開発の仕事がどのような内容であるのか聴くことができなかった。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題 相談者が考える天職についての価値観の自己理解不足と職場の先輩とのコミュニケーション不足があると考える。

② その根拠 研究開発の仕事は好きだが、この仕事を為に生まれてきたという  
感覚があるの分かっておらず、天職にふさわしいかどうか分からない点。また、  
先輩に論破されて、納得がいかないが偉そうに語る立場ではないと発言する。

【設問4】 問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

仕事を続けることが不安で分かって来る人がいないという相談者の感情を丁寧に聴き、  
冷静に今後のキャリアについて考えさせるように促す。その上で相談者にとってこの仕事を  
為に生まれてきたという感覚がどういったものなのかについて整理し、そうした感覚を持つ  
べきであるのかについても内省を促し、価値観の理解を促進させる。また、アカウン  
ティングを紹介し、同意が得られれば自身も相手も肯定できるような姿勢を持つよう  
促し、会話を支援する。これにより、相談者が主体的にキャリア意思決定できるよう支援する。